



30才・埼玉県議会議員

<< 地方主権の会ニュース >>

吉田よしのり通信 第87号

2005(平成17)年 2月号

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206

電話・FAX 048-483-2777

URL <http://www.yoshiday.com>

メール saitama@yoshiday.com



(皆様からのご意見、ご要望をお気軽にお寄せください。ホームページはほぼ毎日更新中！)

いよいよ3月定例議会が開催！最年少で「予算委員会」メンバーに選出！

3月定例県議会が開会 ～予算総額1兆6366億円～

いよいよ3月定例議会が2月21日より、3月25日までの予定で開会されます。今定例議会は平成17年度の新年度予算を始め、113議案が提案される見込みです。

特に、新年度予算は前年度比3.3%減、1兆6366億円。一貫した緊縮予算の影響もあり、マニフェストで掲げた県債依存度も大幅に下がり、16.8%(2%減)となっています。

一方、警察官の大幅増員(330名、全国一)、100箇所の変換点改良を始め、拡幅、レーンの確保など、身近な道路予算は確実に予算付けされることとなっております。予算委員メンバーとして、3月上旬に、予算箇所付け等の質疑を行う予定です。ご意見ございましたらお寄せください。

新座市の新年度予算、 340億円(11.4%減)

一方、新座市の新年度予算も発表されました。昨年度比11.4%減の約340億円という、こちら

も緊縮予算。

しかし、乳幼児医療費の窓口払いの撤廃が夏頃より実施されるなど、子育て支援策には力を入れています。

ただ、公民館利用の有料化、公共下水道料金の3割以上の値上げなども議会に提案する見込みで、議会は相当の混乱が予想されています。

また、新座市に限ったことではありませんが、340億円という全体の予算の中で生活保護世帯等に対する予算が26億円を占めるなど、長期的ビジョンを明確に打ち出す時期が来ていると考えます。

ひばりが丘駅前図書館、 畑中付近に特老整備へ

ひばりが丘駅バスターミナル付近の島忠跡地を図書館や出張所として整備する方向で話し合いが進められています。地権者の方に協力をいただき、市があくまでもリースをするという契約で(お金を余りかけない形で)交渉中です。

また、畑中地域には特別養護老人ホームが建設予定です。詳細が決まりましたら再度報告します。

吉田よしのりの一行日記！

- 1/1 お正月キャンペーン(ひばりが丘駅)
- 1/3 お正月キャンペーン(志木駅)
- 1/5-8 県庁、賀詞交換会、JC新年総会
- 1/9 消防出初式、新年会、支持者まわり
- 1/10 成人式来賓、市内団体新年会
- 1/11 元市議との勉強会打合せ、陳情処理
- 1/12 新座駅頭、NPO 関連打合せ(市川市)
- 1/13 ひばりが丘駅頭、新年会など
- 1/14 県議会会派調整会議、事務作業
- 1/15-16 市内団体新年会、事務作業など
- 1/17 志木駅頭、衆議院総支部会議など
- 1/18 新座団地キャンペーン、市議打合せ
- 1/19 県議会特別予算委員会行政視察
- 1/20 事務作業、県内団体勉強会など
- 1/21 朝霞台駅頭、市議面会など
- 1/22 農産物直売所開所式典、勉強会など
- 1/23 戸田市議会議員選挙応援演説など
- 1/24 県議会、民主党新執行部初会合など
- 1/25 大泉学園駅頭、教育関係研修会
- 1/26-27 老人会新年会、事務作業など
- 1/28 清瀬駅頭、戸田市議選応援など
- 1/29-30 支持者周り、地元代議士新年会
- 1/31-2/1 県議会総務常任委員会視察
- 2/2-3 支持者まわり、新年会など
- 2/4 県議会、都市計画審議会事前打合せ
- 2/5 支持者周り、新年会など
- 2/6 後援会「芳友会」新年会など
- 2/7 県議会予算特別委員会打合せなど

注目の自治体！

「神奈川県小田原市」

阪神・淡路大震災、新潟中越地震の教訓を受けて、各自治体で防災対策が次々と講じられています。

その中でも、今回は「小田原市」に注目してみました。

静岡県を中心に発生するとされる東海地震では小田原市でも震度6に達すると気象庁は予測しています。小田原市のホームページでは、「市の地勢と災害の危険性」や「地震関連情報」で市内の被害想定を詳しく紹介しています。

さらに「防災ネットワークシステム」により、インターネット上で地震や風水害等の災害により避難された方々の安否情報や災害救援ボランティアの情報を発信・確認することができます。

この「小田原市防災情報システム」は災害時に本当に必

要な機能を検討し、徹底的に実用性だけを追及し余分なコストを抑え、さらにベンチャー企業との協力などにより700万円弱の費用で開発・構築されました。

さらに姉妹都市の栃木県今市市、災害復旧相互応援に関する協定を結んでいる山梨県甲府市にもシステムを無料提供して、インターネットを利用した相互バックアップ体制も構築されています。



(写真上・・・ 昨年、新潟水害ボランティアにて)

新座市ではホームページに「彩の国 災害時用伝言板ネットワークシステム」があり、県内に相当規模の災害が

発生した際に、家族や友人との連絡、身近な生活情報の共有の場として利用できるようになっていきます。ぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

スタッフより一言！



事務所スタッフとして入りました島田です。吉田と同じ

昭和49年生まれで、「熊本県＝火の国」八代市の出身です。これから市内を歩き、多くの方々から様々なご意見を伺い勉強していきたいと思っています。

私が市内を歩いていると涙・鼻水を流していることも多々あるかと思いますが、これは花粉症のせいですので、ご安心ください。花粉症の皆さん、憂鬱な季節がやってきましたが一緒に乗り切りましょう！今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

「吉田よしのり」プロフィール

- 1974 (昭和 49)年、札幌市生まれ(30才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の、3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。総務常任委員会、予算特別委員会等に所属。県議会では無所属、民主党系を中心とした会派「地方主権の会」を新たに結成、知事選挙では当初から現・上田知事を一貫して応援した数少ない県議。
- 徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民間・民営化・情報公開の推進、NPO支援等を訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」、「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」